

---

## コラム 世界天文年を広めるアイデア

皆さんからエントリーされた企画（イベント）の内容を審議し公認の可否を決めたり、タイアップの要請について検討したりしているのが、世界天文年 2009 日本委員会の企画委員会という組織です。2カ月に1回程度会合を開いているほか、日常的に電子メールを通じて打ち合わせを続けています。

エントリーされた企画は、世界天文年の趣旨に沿うもので宇宙や天文への興味や理解に繋がる内容であれば「公認イベント」と名乗ることができますが、この「公認」の枠にはまらないものでも世界天文年のPRに貢献いただいているものが多くあります。イベント（催事）以外でも、いろんな場所にロゴマークを露出させることや、世界天文年、ガリレオ、といったキーワードをちりばめることで、世界天文年を謳うことも可能なのです。

いままでいただいた情報の中では、七夕限定販売のお菓子のパッケージにロゴマークを入れる、温泉の宿泊プラン（望遠鏡常備の宿など）を「世界天文年記念プラン」と名乗る、等々、なかなかのアイデア賞とも言えるPRがだんだん寄せられるようになっていて、世界天文年が注目されていることを実感している今日この頃です（誰か、世界天文年記念メニューなんてイタリア料理でも考案しないかな？）。